特色ある学校づくりに係る資料（平成２２年度）

学番２８　学校名 県立新発田商業高等学校長　　石井　哲彰

Ⅰ　校長として目指している学校像

豊かな心と身体を養い、国際化・情報化の時代に相応しいビジネス教育を実践する。そのなかで、将来、実業界や地域経済社会で活躍できる人材を育成する。

(1) 地域経済社会との連携を図り、「課題研究」等で体験的・実践的な専門教育を行い、広く社会や地域に貢献する職業人を育む。

(2) ３年間で普通教科及び専門教科の学力を身につけ、高度な資格の取得を奨励する。これらの成果から国公立大学をはじめとする進学及び公務員を含む就職について進路実現を図る。

(3) 文武両道を目指し、全国大会をはじめとする各種大会や発表会等で活躍し、為し遂げた達成感と誇りある感動を大切に、逞しく生きる健やかな心身の発達を図る。

(4) 全ての教育活動で、人間の尊厳を大切にする人権感覚や規範意識を養い、一人一人の存在価値を認めう、心豊かな人間教育を実践する。

特産物活用アスパラパン販売

Ⅱ　学校の目標を実現するために必要な教師像

(1)　説明責任を果たせる教員

・保護者・地域の負託を受けて教育を行っていることを肝に銘じている人

・多様な生徒の自己実現を助けるために教育を行うことを使命としている人

・一人一人の生徒の将来をいつも心配し、考え抜き、適切な指導ができる人

(2)　教育技術を身につけるよう努める教員

・教科指導に熱心に取り組み、実績や実践経験を積み重ねるよう努める人

・教務部、進路指導部、生活指導部の１つ若しくは複数で、熱心に取り組んだり、リーダーシップをとるなど教育経験を深めた人

上記(1)(2)をふまえながら、ＨＲ運営や部活動指導で熱心かつ誠実に教育実践を深める人

Ⅲ　本校で育てたい生徒像

本校は大正６年創立の新発田商業学校にはじまる伝統ある専門教育を担い歴史を刻んできた学校である。

学校校訓　　「一事専念　堅忍不抜」

（大正６年　大倉喜八郎揮毫　処世訓より）

学校の教育目標

勤労と責任を重んずる有為な産業人を育てる。

・　基礎学力の向上（聡明な判断力）

・　体力、気力の練成（たくましい力）

・　職業的資質の育成（誠実な心）

高みを目指す陸上競技部

「不易と流行」を踏まえ、商業教育の伝統的精神を生かし、時代に相応しいビジネス教育や情報処理教育に熱心に取り組み、将来を嘱望される職業人を育てる。